報告

寸劇の評価（京田地区）

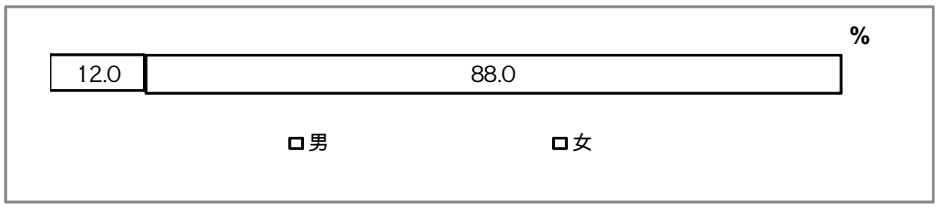
実施日：平成21年6月16日（火）

対　象：サポートセンター出張講演会参加者　61名（回収率91.8％）

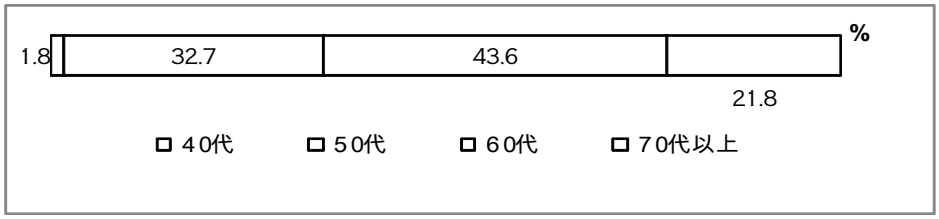
方　法：自記式質問紙調査

■回答者属性

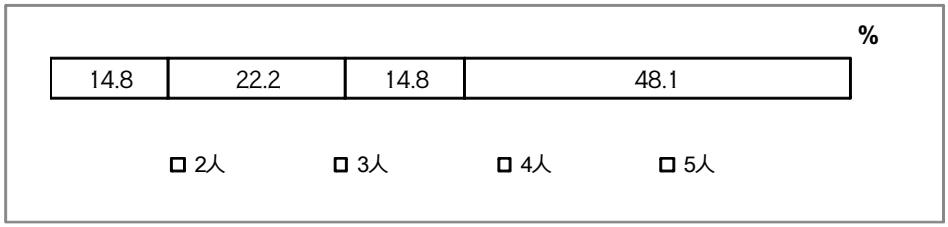
-性別



-年代

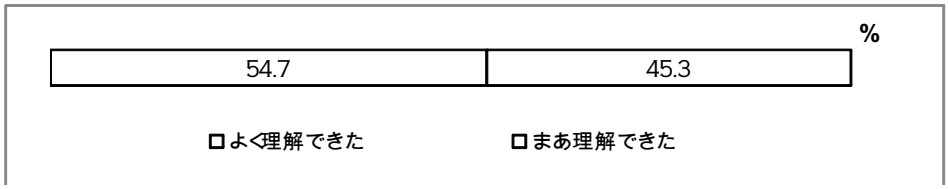


-家族人数

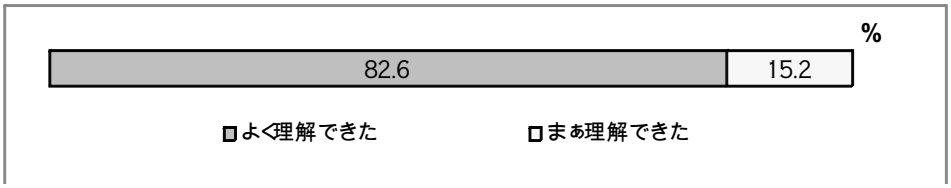


結果

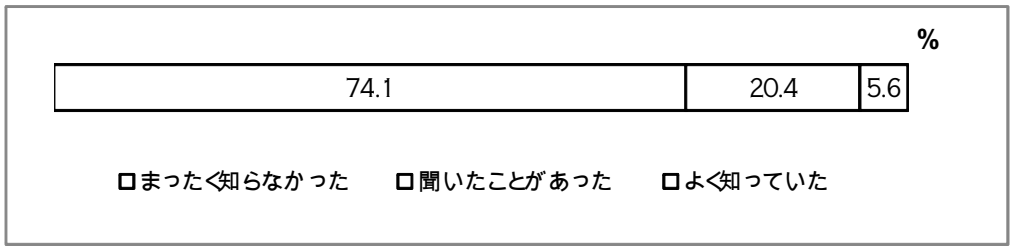
-講演の内容



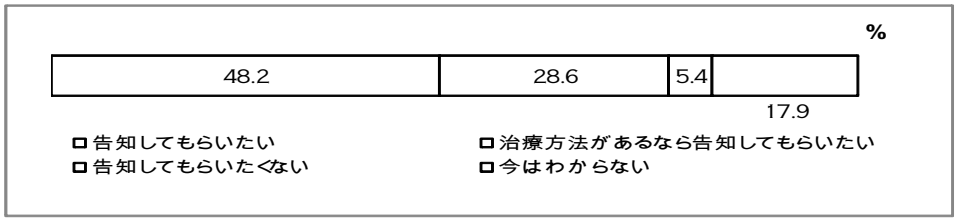
-寸劇の内容



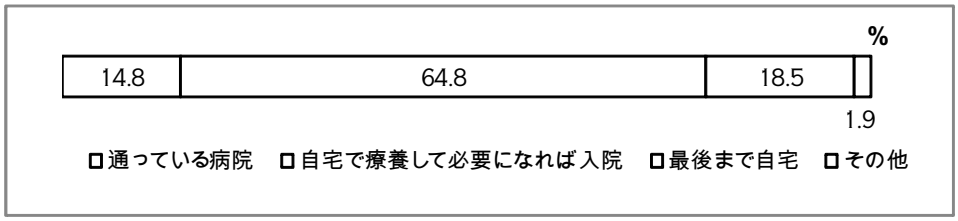
-サポートセンターを知っていたか？



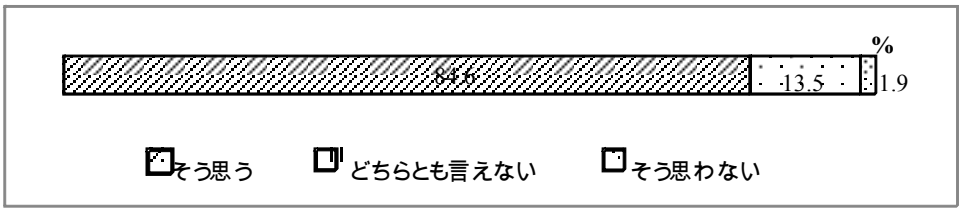
-告知



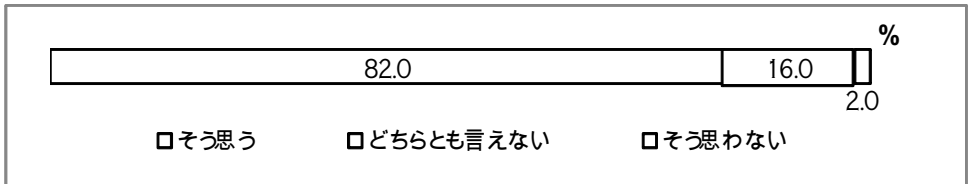
-亡くなる前の療養先



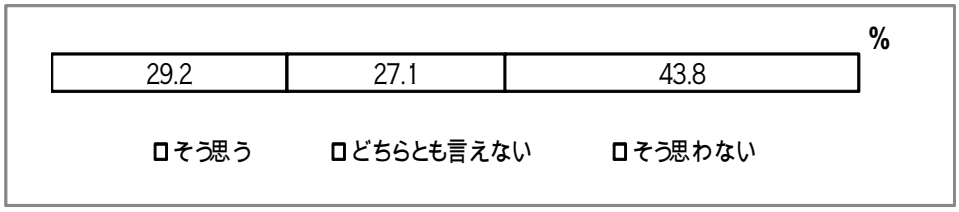
-緩和ケアのイメージは悩みや苦痛を和らげる



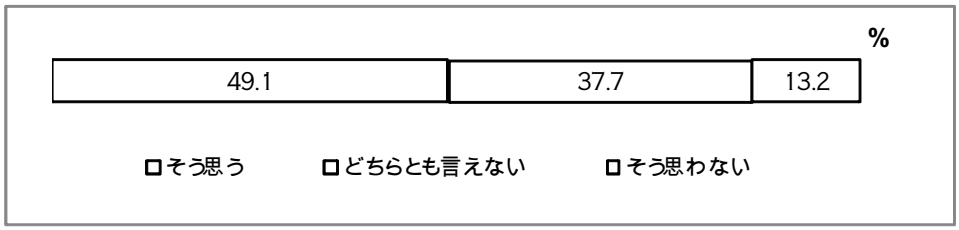
-緩和ケアのイメージは、がんに関する治療と一緒に行う



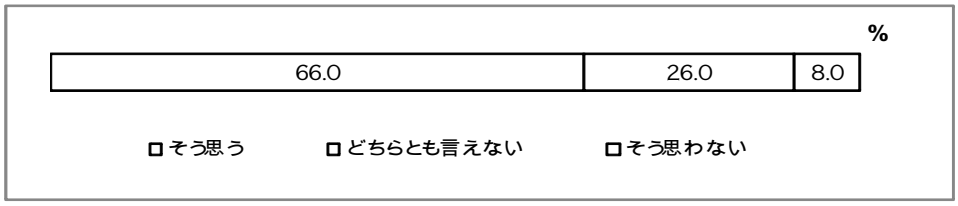
-緩和ケアのイメージは、末期の患者さんだけが受ける医療・ケア



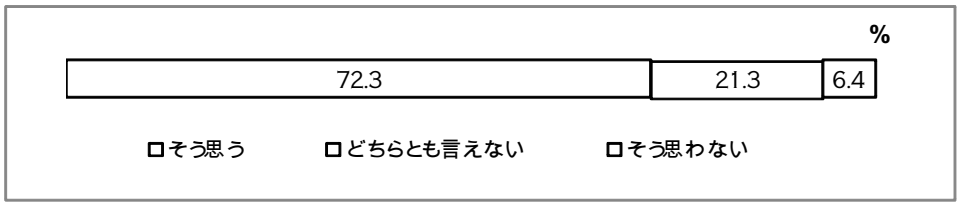
-自宅での療養のイメージは病院と同じように苦痛を和らげる



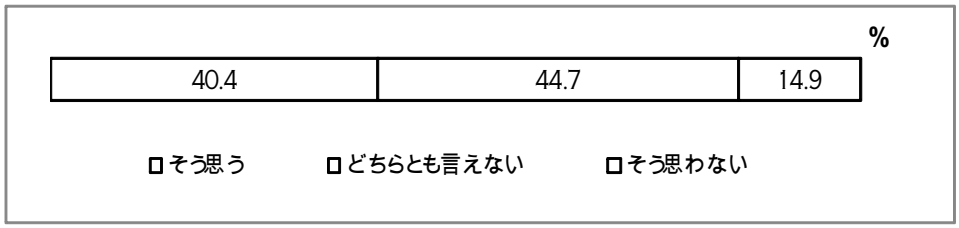
-自宅での療養のイメージは家族への負担が大きい



-自宅での療養のイメージは急な変化があったときに不安



-この地域でがんになっても安心して過ごせる



■自由記載

・ 寸劇は大変良かった。

・ 誰にでも死は訪れるものなので恐ろしくない。死までの過程が一番怖い。今日緩和ケアという言葉とサポートセンターがある事を知り安心しまた。

・ 自分がもし病気になってもこの講演を聞いていたら何か安心して病気と向き合っていけるような気がしました。

・ 自宅療養の場合の費用が心配

・ 寸劇は楽しくてとても分かりやすかった。ご苦労様でした。ありがとうございました。参加できた事良かったです。

・ どんな病気でも緩和ケアが出来ればと希望します。

・ 家族と共に終末期をむかえられたらいいと思うが、やはりケアで家族に負担をかけるのではないかと思う。今は在宅サポートがよくできている事がわかった。

・ とても分かりやすく癌で亡くなった父母の事を思い出し看護していた事思い涙が出てきました。

・ いい講演会でした。感謝です。

・ 癌になった時、自宅で過ごしたいと思います。

・ 安心できる事大事と思った。大変よく分かりました。

・ 寸劇に感動しました。

・ 寸劇大変良かった。

・ 患者本人の苦痛と不安に対応する家族の介護の難しさを感じました。私自信その難しさを感じました。

・ 高額医療と介護保険の手続きについてもう少しわかりやすく説明が欲しかった。

・ 大変良い話を聞かせて頂いてありがとう。実の父も癌で亡くなり今年で９年です。話を聞いていると思い出しました。

・ 緩和ケアの話を聞いて勉強になりました。

・ スライドと合わせて寸劇で説明があってとてもよく理解できました。医療費、自宅での療養などとてもよくわかりました。

・ 講演会参加できて大変勉強になりました。

・ とても楽しく分かりやすかった。もし機会があれば「がんにならない為の食生活、日常の暮らし方」なども聞きたいと思います。

・ 寸劇の役者の皆様、とてもよく練習されたようで分かりやすく、良い時間を過ごさせていただきました。又是非いつか京田コミセンに来ていただき、今日参加できなかった方にも参加して理解していただければと思います。

・ 緩和ケアは初めて知りました。とても心強く思います。今日はありがとうございました。

・ この地域にこんなプロジェクトがある事を知り心強く思いました。